

第22回 国際交流冬のつどい 留学生募集要項

International Cultural Exchange Program 'Tudoi'

Application Guidebook



A コース：木古内「寒中みそぎ」とホームステイ

2027年1月13日(水)～1月17日(日)

B コース：大沼雪像製作体験とホームステイ

2027年2月4日(木)～2月8日(月)

参加費：①羽田プラン 95,000 円 (羽田 - 函館空港発着 往復航空券付)

②フリープラン 50,000 円 (函館までの往復交通手段は各自で手配)

定員：各コース 20 名

申し込み方法：申込書・推薦状を送付 (メール / 郵送)

締切：2026年11月25日(水)

主催：一般財団法人 北海道国際交流センター (Hokkaido International Foundation: HIF)

協力：一般財団法人 北海道大沼国際交流協会、一般社団法人 七飯大沼国際観光コンベンション協会

後援：函館市、函館市教育委員会、北斗市、北斗市教育委員会、七飯町、七飯町教育委員会、
森町、森町教育委員会、木古内町、木古内町教育委員会 (順不同・予定)

は じ め に

留学生のみなさん、冬休みのスケジュールはきまりましたか？

白銀につつまれた北海道で実施される「第 22 回 国際交流冬のつどい」に参加しませんか？

「国際交流のつどい」は 1979 年の夏に早稲田大学留学生 16 名が南北海道にある七飯町の農家にホームステイしたことがきっかけで始まりました。この交流事業も 2026 年の夏で 45 回目をむかえることができました。

「国際交流のつどい」の参加者から「冬の北海道も体験したい」という声が年々多く聞かれるようになり、「国際交流冬のつどい」も企画され、今回で 22 回目を迎えます。この冬は、北海道道南地方の冬の行事を体験する二つのコースを用意しました。どちらのコースでも地域の家庭でホームステイを体験します。

多くのボランティアの手によって支えられているこのプログラムを通して「真の日本」を感じ、「真の国際交流」を体験してみませんか。

H I F けん しょう 憲 章

北海道に住む私たちは
世界の地域から多くの人たちを迎え入れ
地域社会の一員として
家族の一員として
語り合い 学び合い とともに働く
無形の学園を各家庭、各地域に形成し
心のふれ合いを通して
人類の平和に役立てることを目的とする



■ も く じ

- ・ 2 ページ 参加資格・参加申し込み前にご確認ください
- ・ 3 ページ A コース（木古内）のスケジュール・行きと帰りの交通手段・コースの特徴
- ・ 5 ページ B コース（大沼）のスケジュール・行きと帰りの交通手段・コースの特徴
- ・ 7 ページ 函館までの交通
- ・ 8 ページ 羽田プランについて
- ・ 9 ページ 「つどい」プログラムでの過ごし方
- ・ 10 ページ ホームステイについて
- ・ 11 ページ A コース（木古内）の費用・保険・キャンセル料について
- ・ 12 ページ B コース（大沼）の費用・保険・キャンセル料について
- ・ 13 ページ 注意事項
- ・ 14 ページ 申込方法と参加受付の流れ
- ・ 15 ページ 申し込み・問い合わせ（連絡先やリンクなど）

■ 参 加 資 格

- 1) 「国際交流冬のつどい」の目的を理解し賛同する人
- 2) 主催者および受入市町担当者の指示にしたがうことができる人
- 3) 日本国内の大学・専門学校等に在籍している留学生で 18 歳以上の人
- 4) 心身共に健康である人
- 5) 参加するコースのすべての日程 (A コース 1/13-17 か B コース 2/4-8) に参加できる人
- 6) 積極的に受入家庭と交流する意欲を持ち、行事に積極的に参加できる人
- 7) 日常会話程度の日本語ができる人

■ 参 加 申 し 込 み 前 に ご 確 認 く だ さ い

このプログラムにはホームステイがふくまれています。

ホストファミリーは全員ボランティアで、みなさんとの交流をととても楽しみにしています。

ホストファミリーや地域の方と積極的に交流する意思のない人は、参加できません。

「参加資格」(p.2 上)と「ホームステイについて」(p.10)をよく読んで、申し込んでください。



Homestay is included in this program.

All host families are volunteers, and are looking forward to the interaction with you very much. Please refrain from applying for this program if you don't intend to positively participate in daily life with your host family.

Please refer to “Requirements for participation” (above), and “About home stay” (p.10) before you apply.

A コース (木古内)

■ スケジュール

月日	時間	内 容	食 事	宿 泊
1/13 (水)	14:30	函館空港到着ロビー集合、函館市青少年研修センター「ふるる函館」へ移動 (バス)		
	15:00	ふるる函館到着、オリエンテーション、交流会		
	17:00	函館山夜景観賞 (バス・ロープウェイ移動)		ふるる函館
	18:30	ふるる函館到着、夕食	夕：ふるる函館	
	19:30	入浴・交流・就寝準備		
	22:00	消灯		
1/14 (木)	午前中	ふるる函館退所、木古内町へ移動 (バス)	朝：ふるる函館	
	17:00	みそぎ行列参加、冬花火見学	昼：弁当 (予定)	きこないビュウ温泉のとや
	20:00	宿泊所へ移動、入浴・交流・就寝準備	夕：各自 (みそぎ祭り「ホカホカ飲食」等)	
	22:30	消灯		
1/15 (金)	9:00	宿泊所退所、佐女川神社へ移動	朝：きこないビュウ温泉のとや	
	10:00	みそぎ出御祭、海水沐浴等見学	昼：各自 (グルメフェア)	ホストファミリー宅
	14:00	本祭・松前神楽見学		
	15:00	ホームステイ・オリエンテーション	夕：ホストファミリー宅	
	16:00	ホストファミリー対面 (木古内町)		
	17:00 ~	ホストファミリー対面 (函館周辺)		
1/16 (土)	終日	ホームステイ	朝・昼・夕：ホストファミリー宅	ホストファミリー宅
1/17 (日)	14:00	北海道国際交流センター集合	朝・昼：ホストファミリー宅	
	15:00	解散、「羽田プラン参加者」・希望者：バスで函館空港へ		
	15:30 頃	函館空港着 羽田プラン：16:45 函館発 (ADO060) ⇒ 18:10 羽田着		

(2026 年 9 月時点での予定です)

A コース (木古内)

■ 行きと帰りの交通手段

	行き (集合)	帰り (解散)
日 時	1月13日 (水) 14:30	1月17日 (日) 15:00
場 所	函館空港国内線到着ロビー (函館市高松町 511) 	北海道国際交流センター (函館市元町 14-1) 
	※函館空港までは引率者がいません。函館空港で「HIF の旗」を持って、スタッフが待っています。 函館空港から貸切バスで移動します。 ※「フリープラン」で飛行機以外の交通手段で函館に来る予定の人は、HIF のスタッフに事前に相談してください。	「羽田プラン」の人は解散場所から函館空港まで HIF が手配した交通機関で移動します。 「フリープラン」の人で 1/17 に ADO060, ANA558, JAL588, ANA1270 便に乗る人は函館空港まで一緒に移動することができます。(p.7「解散後に間に合う飛行機」を見てください。)

* 申込書に「行きと帰りの交通手段」を書く欄があります。フリープラン申込の人は函館までの交通手段を調べて、自分が予約する予定の移動手段（飛行機の便名など）の情報などを書いてください。

■ コースの特徴



写真：木古内町観光協会

- 約 200 年続いている木古内町の伝統行事「寒中みそぎ」（三日間のうち二日間）を見学します。

「寒中みそぎ」の説明 ⇒
(木古内町観光協会のウェブサイト)



- 海（津軽海峡）が目の前に広がる温泉宿に泊まります。
- あなたの出身地の伝統行事について、ホストファミリーと話してみましょう！

B コース (大沼)

■ スケジュール

月日	時間	内 容	食 事	宿 泊
2/4 (木)	14:30	函館空港到着ロビー集合、函館市青少年研修センター「ふるる函館」へ移動 (バス)		
	15:00	ふるる函館到着、オリエンテーション、交流会		ふるる函館
	17:00	函館山夜景観賞 (バス・ロープウェイ移動)		
	18:30	ふるる函館到着、夕食	夕：ふるる函館	
	19:30	入浴・交流・就寝準備		
	22:00	消灯		
2/5 (金)	9:00	大沼へ移動 (バス)、雪像製作体験	朝：ふるる函館	
	12:30	大沼国際セミナーハウスへ移動、昼食	昼：弁当	
	13:30	スノーシュー・雪遊び体験		ふるる函館
	15:56	大沼駅発 JR 乗車、函館駅到着後解散・自由行動		
	20:30	ふるる函館集合・点呼、入浴・交流・就寝準備	夕：各自 (自由行動)	
	22:00	消灯		
2/6 (土)	9:00	ホームステイ・オリエンテーション	朝：ふるる函館	ホストファミリー宅
	10:00	ホストファミリー対面式 ⇒ ホームステイ・スタート	昼・夕：ホストファミリー宅	
2/7 (日)	終日	ホームステイ	朝・昼・夕：ホストファミリー宅	ホストファミリー宅
2/8 (月)	～ 9:00	北海道国際交流センター集合	朝：ホストファミリー宅	
	9:30	函館西部地区散策 (旧函館区公会堂見学など)		
	12:30	昼食 (ラッキーピエロ・マリーナ末広店)	昼：ラッキーピエロ	
	15:00	解散、「羽田プラン参加者」・希望者：バスで函館空港へ		
	15:30 頃	函館空港着 羽田プラン：16:45 函館発 (ADO060) ⇒ 18:10 羽田着		

(2026 年 9 月時点での予定です)

B コース (大 沼)

■ 行きと帰りの交通手段

	行 き (集 合)	帰 り (解 散)
日 時	2月4日(木) 14:30	2月8日(日) 15:00
場 所	函館空港国内線到着ロビー (函館市高松町 511) 	北海道国際交流センター (函館市元町 14-1) 
	※函館空港までは引率者がいません。函館空港で「HIF の旗」を持って、スタッフが待っています。 函館空港から貸切バスで移動します。 ※「フリープラン」で飛行機以外の交通手段で函館に来る予定の人は、HIF のスタッフに事前に相談してください。	「羽田プラン」の人は解散場所から函館空港まで HIF が手配した交通機関で移動します。 「フリープラン」の人で 2/8 に ADO060, ANA558, JAL588, ANA1270 便に乗る人は函館空港まで一緒に移動することができます。(p.7「解散後に間に合う飛行機」を見てください。)

* 申込書に「行きと帰りの交通手段」を書く欄があります。フリープラン申込の人は函館までの交通手段を調べて、自分が予約する予定の移動手段（飛行機の便名など）の情報などを書いてください。

■ コース の 特 徴



写真：第 60 回 大沼函館雪と氷の祭典

- 「第 61 回 大沼函館雪と氷の祭典」準備を見学し、雪像製作を体験します。

「大沼函館雪と氷の祭典」の紹介
 (「大沼っプ」ウェブサイト) ⇒



- 森の中で雪遊びをしたり、凍った湖（大沼）の上をスノーシューで歩いてみます。
- あなたの出身地の冬のイベントについて、ホストファミリーと話してみましよう！

はこ だて こう つう ■ 函 館 ま で の 交 通

函館は赤い星 ★ です。北海道の南部にあります。

東京（羽田）、名古屋（中部）、大阪（伊丹）の空港（黄色い星 ★ ）から直行便があります。
（飛行機の運航時刻などは 2026 年 9 月現在の情報です。）

集合に間に合う飛行機（1/13, 2/4）

東京（羽田）から

JAL585 便 07:35 発 - 08:55 着

ADO057 便 07:10 発 - 08:30 着

ANA553 便 09:40 発 - 11:00 着

羽田フライト JAL587 便 12:45 発 - 14:10 着

ANA555 便 12:50 発 - 14:10 着

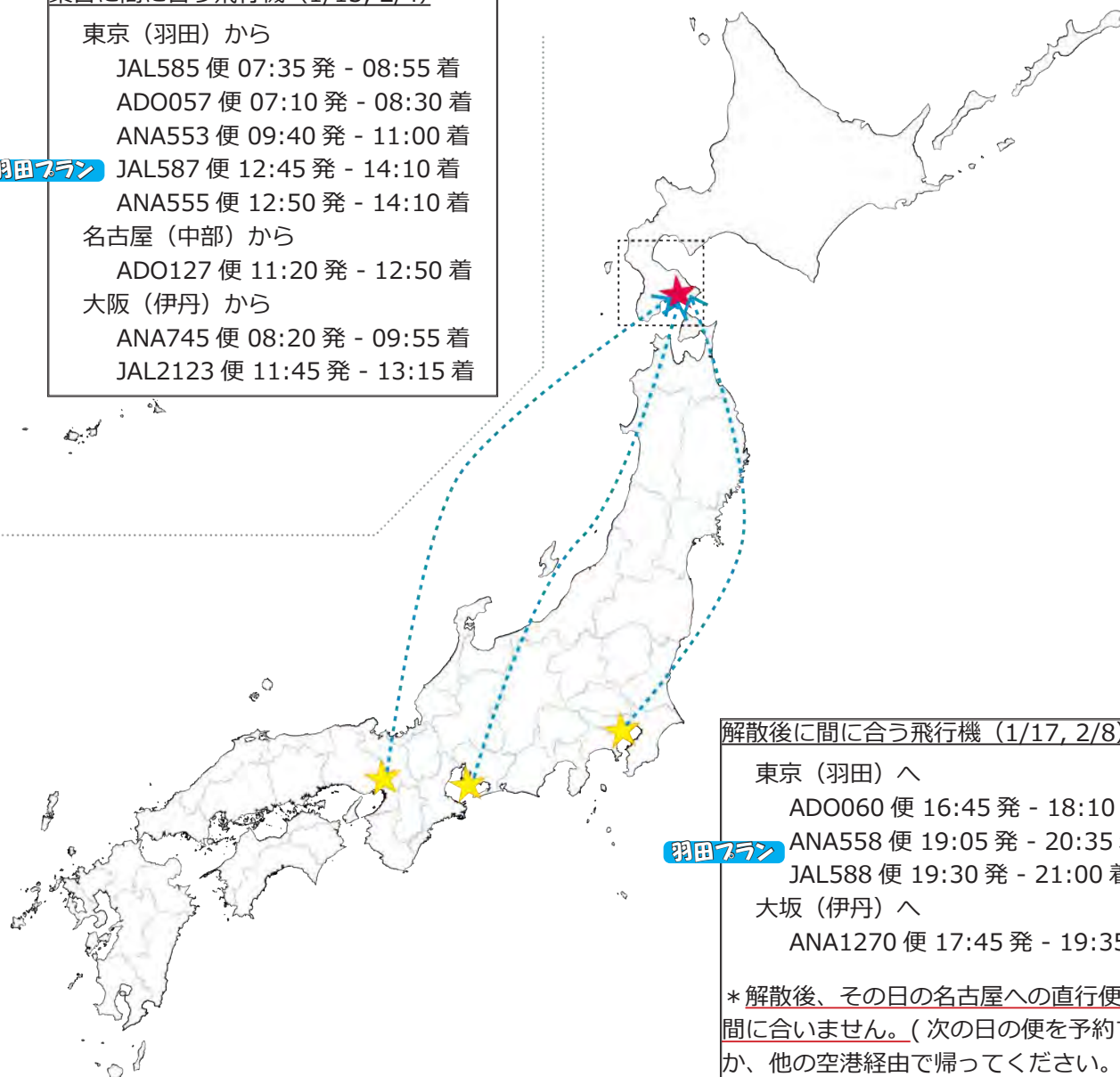
名古屋（中部）から

ADO127 便 11:20 発 - 12:50 着

大阪（伊丹）から

ANA745 便 08:20 発 - 09:55 着

JAL2123 便 11:45 発 - 13:15 着



解散後に間に合う飛行機（1/17, 2/8）

東京（羽田）へ

ADO060 便 16:45 発 - 18:10 着

羽田フライト ANA558 便 19:05 発 - 20:35 着

JAL588 便 19:30 発 - 21:00 着

大坂（伊丹）へ

ANA1270 便 17:45 発 - 19:35 着

* 解散後、その日の名古屋への直行便には間に合いません。（次の日の便を予約するか、他の空港経由で帰ってください。）

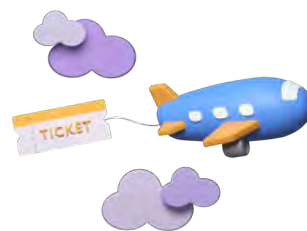
* 函館は北海道・東北新幹線でも来られます。ただし、集合・解散場所は決まっています（pp.4,6）。飛行機以外の交通手段で函館に来る予定の人は、HIF のスタッフに事前に相談してください。

* 北海道はとても広くて、交通の便がわるい所も多いです。「つどい」プログラム前後に札幌など北海道の他の場所に移動する人は、移動手段や時刻表をよく調べてください。

■ ^{はね}羽 ^だ田 プ ラ ン に つ い て

羽田プラン は「国際交流冬のつどい」参加費と集合・解散時刻に合わせた羽田 - 函館往復航空券のセットです。

- A コース 1月13日(水) JAL587 羽田 12:45 発 - 函館 14:10 着
1月17日(日) ADO060 函館 16:45 発 - 羽田 18:10 着
B コース 2月4日(水) JAL587 羽田 12:45 発 - 函館 14:10 着
2月8日(月) ADO060 函館 16:45 発 - 羽田 18:10 着



よい点



- 参加費と航空券代を一緒に払うことができます。
- 飛行機の運行スケジュールが変わった場合(悪天候による遅延・運休など)、HIF スタッフが調整を手伝います。

注意する点



- 飛行機の便は上記に決まっています。違う日や違う便に変更はできません。
- 往復セットでの申込です。羽田プランを申し込んでから、片道だけキャンセルすることはできません。

羽田プラン 希望の人は、参加申込書 1 ページ目の下で、参加希望コース名の「羽田プラン」にチェックを入れてください。

★ 出発飛行機の乗り方 ★



- 出発日の10日くらい前(Aコース1/4,5頃、Bコース1/25,26日頃)、搭乗券(QRコード付)がメールでとどきます。
- 出発日当日、羽田空港第1ターミナルから自分でJAL587便に乗ります。



- (1) 11:30くらいまでに、羽田空港第1ターミナル・JALカウンターへ行きます。
- (2) 搭乗用QRコードで、自分でチェックインします。
- (3) 羽田空港第1ターミナルJALチェックイン・カウンターには「自動手荷物預け機(Self Baggage Drop)」があるので、自分で荷物を預けます。
- (4) 決められた時間までに保安検査場を通り、搭乗口へ行きます。

函館空港到着ロビーで

HIF スタッフが待っています！



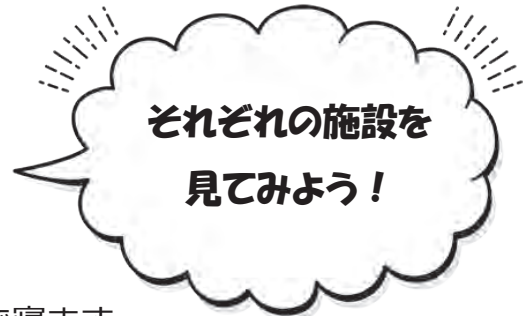
■「つどい」プログラムでの過ごし方^{かた}

① 参加者と仲良く、楽しくすごしましょう。

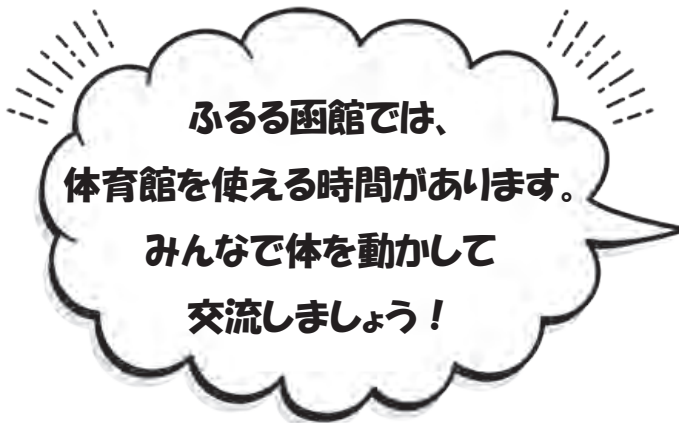
- プログラム前半は参加留学生と日本人ボランティアは研修センターなどの宿泊施設と一緒に泊まります。

Aコース 1月13日 ふるる函館、14日 きこないビューウ温泉のとや

Bコース 2月4,5日 ふるる函館



- 男性・女性別々に4-5人ずつ、一つの部屋で寝ます。
- ちがう国・地域出身やちがう学校からの参加者と友達になりましょう。



② 特に宿泊施設では、ルールを守りましょう。

- 食事や寝る時間、門限など施設のルールを守ってください。
- 施設には他の利用者やお客さんがいます。共有スペースを一人やつどいの参加者で長く使ったり、大きな声で騒ぐなどして迷惑をかけないようにしましょう。

③ ホームステイでは一軒の家に同性の留学生二名がお世話になる場合があります。

- 二名が一軒にお世話になる場合は、二人一緒の部屋になることがあります。
- ホストファミリーの前では、留学生どうして話す時も、日本語で話しましょう。

■ ホームステイについて

① このプログラムは、観光が目的ではありません。

生活や日本語での会話をとおして交流すること、留学生とホストファミリーがお互いやそれぞれの文化を学ぶことが目的です。

⇒ プログラムの目的を理解できない学生 に対しては、期間中でもプログラムの参加を取り消す場合があります。（帰りの交通費は自己負担となります。）

② ホストファミリーはすべてボランティアです。

⇒ ホストファミリーに金銭的負担をかけないように心がけましょう。

⇒ ホストファミリーとレストランや観光施設などへ外出したときは、自分の分は自分ではらいましょう。

⇒ 許可なく外出したり、ホストファミリーに「遠方に遊びにつれて行って」とたのむことはやめましょう。

③ ホストファミリーにはそれぞれの生活習慣・生活時間帯があります。

⇒ ほかのホストファミリーとくらべたり、勝手な行動はしないでください。

⇒ 家族の一員として自分の時間をあわせる努力をし、積極的に家事などのお手伝いをしましょう。



④ プログラム期間中の車・バイクの運転は禁止です。

⇒ もし交通事故などをおこした場合は、すべてあなたの責任になります。

⑤ 電話&インターネットの使用に気をつけましょう。

⇒ インターネットやwifiをかりるときは、ホストファミリーに相談してください。

ホストファミリーの家にwifiがない場合もあります。必要な人は、事前に用意してください。

⇒ 大声で話したり、夜中の通話・長時間の通話はやめましょう。

⇒ 自分のSNSにホストファミリーの写真をのせるときは、許可をもらいましょう。



ホストファミリーは、留学生とたくさんお話することをたのしみにしています。いっしょにいるときは、SNSやメール、ゲームなどのためにスマートフォンを使用せず、ホストファミリーとの交流をたのしみましょう。



（ワイヤレス）イヤホンやヘッドホンなどを耳に入れながら、ホストファミリーや他の人と話すのはやめましょう。

■ Aコース（木古内）の費用

羽田プラン	フリープラン	費 目	日 程	内 容
○	×	航空券	1/13 1/17	羽田空港 - 函館空港（羽田 12:45 発）JAL587 函館空港 - 羽田空港（函館 16:45 発）ADO060
○	○	貸切バス、ジャンボハイヤー	1/13 1/14 1/17	函館空港～ふるる函館 ふるる函館～木古内町 北海道国際交流センター～函館空港
○	○	宿泊	1/13 1/14 1/15,16	ふるる函館 きこないビュー温泉のとや ホームステイ
○	○	食事	1/13 夕食、14 朝食 1/14 昼食 1/15 朝食 1/15 夕食 - 17 昼食	ふるる函館 HIF 注文（弁当など） きこないビュー温泉のとや ホームステイ
○	○	その他		傷害保険、各種事務経費、連絡通信費、全体活動費、スタッフ引率経費
参加費にふくまれないもの		1/14 夕食・15 昼食（各自負担）、滞在中の個人的な出費、個人的な飲食費 自宅 - 羽田空港交通費（羽田プラン）、自宅 - 函館（空港）交通費（フリープラン）		

■ ほ けん 保 険

参加留学生は全員傷害保険と旅行保険に加入します。参加費にふくまれるので、HIF で手続きします。

* 傷害保険

病 気	け が			
	通院	入院	賠償責任	死亡時
実費：自分の健康保険を使用	一日 ￥3,000-	一日 ￥5,000-	￥1,000,000-	￥8,000,000-

※病気の場合は自分の国民健康保険を使用してください。

■ キャンセル料^{りょう}について

申込書事務局受理後（参加決定通知書メール送付後）に申し込みを取り消す場合、キャンセル料がかかります。キャンセル料と払い戻し額は下記のとおりです。

	羽田プラン		フリープラン	
	キャンセル料	払い戻し額	キャンセル料	払い戻し額
参加決定日* ～ 12/11	¥47,500-	¥47,500-	¥25,000-	¥25,000-
12/12 ～	¥95,000-	¥0-	¥50,000-	¥0-

* 参加費振込前でも、参加決定通知書が HIF からメールで送られる日（12 月上旬予定）から
キャンセル料発生の対象となります。

※ 12 月 12 日（土）以降の取り消しは、いかなる理由（病気・入院・帰国など）においても、
振り込んだ参加費の払い戻しいたしません。

※ プログラムの途中で帰る場合は、参加費の払い戻しはいたしません。

■ B コース (大 沼) の 費 用

羽田 プラン	フリー プラン	費 目	日 程	内 容
○	×	航空券	2/4 2/8	羽田空港 - 函館空港 (羽田 12:45 発) JAL587 函館空港 - 羽田空港 (函館 16:45 発) ADO060
○	○	貸切バス、ジャンボハイヤー	2/4 2/8	函館空港～ふるる函館 北海道国際交流センター～函館空港
○	○	活動費	2/4 2/5 2/6	函館山ロープウェイ乗車券 スノーシューレンタル料等 函館市内観光 (施設入館料等)
○	○	宿泊	2/4,5 2/6,7	ふるる函館 ホームステイ
○	○	食事	2/4 夕食、2/5,6 朝食 2/5,8 昼食 2/6 昼食 -8 朝食	ふるる函館 HIF 注文 (弁当、ラッキーピエロなど) ホームステイ
○	○	そのほか		傷害保険、各種事務経費、連絡通信費、全体活動費、スタッフ引率経費
参加費にふくまれないもの		2/5 夕食 (自由行動中)、滞在中の個人的な出費、個人的な飲食費 自宅 - 羽田空港交通費 (羽田プラン)、自宅 - 函館 (空港) 交通費 (フリープラン)		

■ ほ けん 保 険

参加留学生は全員傷害保険と旅行保険に加入します。参加費にふくまれるので、HIFで手続きします。

* 傷害保険

病 気	け が			
	通院	入院	賠償責任	死亡時
実費：自分の健康保険を使用	一日 ¥3,000-	一日 ¥5,000-	¥1,000,000-	¥8,000,000-

※病気の場合は自分の国民健康保険を使用してください。

■ りょう キャンセル 料 について

申込書事務局受理後 (参加決定通知書メール送付後) に申し込みを取り消す場合、キャンセル料がかかります。キャンセル料と払い戻し額は下記のとおりです。

	羽田プラン		フリープラン	
	キャンセル料	払い戻し額	キャンセル料	払い戻し額
参加決定日* ~ 1/4	¥47,500-	¥47,500-	¥25,000-	¥25,000-
1/5 ~	¥95,000-	¥0-	¥50,000-	¥0-

* 参加費振込前でも、参加決定通知書が HIF からメールで送られる日 (12 月上旬予定) からキャンセル料発生の対象となります。

※ 1 月 5 日 (火) 以降の取り消しは、いかなる理由 (病気・入院・帰国など) においても、振り込んだ参加費の払い戻しいたしません。

※ プログラムの途中で帰る場合は、参加費の払い戻しはいたしません。

■ 注 意 事 項

★ 参加を申し込むとき ★



このプログラムは全日程に参加できる人が対象です。

途中から参加したり、途中で帰ることはできません！

自分のスケジュールと函館までの交通（p.7）をしっかりと確認してから申し込んでください。

（学校の手続きや行事、テスト等がないことを確認してください。）

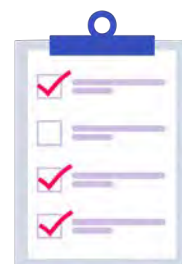
- 申し込みできるのは、A または B コース、どちらか一つです。
- 申込書は漏れなく書いてください。必要事項が書かれていないと、HIF 事務局とのやりとりに時間がかかり、参加受付が遅くなります。
- 参加申込書は参加希望の留学生が自分で手書きしてください。学校の先生からの推薦状は指定用紙にパソコンで作成することができます。（推薦状には捺印が必要です。）

注 意	署名欄 にサインと日付がない（申込書）	⇒ 無効になります（再提出）
	印鑑 が押されていない（推薦状）	
	メールアドレスを書いている・字が読めない・メールアドレスを変えた	⇒ 入金確認メールがとどきません
	寮やアパートの名前・部屋番号を書いている 郵便受け・部屋の前に名前が書いている 引っ越しをして、住所が変わってしまった	⇒ HIF からのお知らせがとどきません

★ 準備するもの ★

- 健康保険証、在留カードまたは特別永住者証明書は、かならず持ってきてください。
- 北海道には銀行が少ない地域があります。出発前に現金の用意をしてください。（クレジットカードやキャッシュレス決済が利用できるお店が少ない地域もあります。）
- 乗り物に酔いやすい人は、酔いどめの薬を用意してください。

* プログラムの一ヶ月くらい前に参加者へ送るハンドブックに「もちものチェックリスト」やスケジュールが書いてあるので、よく確認してください。



★ そのほか ★

- 天候の変化などによりスケジュールが変更されることもあります。ご了承ください。

■ 申込方法と参加受付の流れ

10月 ～11月25日(水)	1. 申込書・推薦状を用意する（用紙を HIF から郵送してほしい人は、p.15 の QR コードから請求する） 2. 参加登録フォーム（p.15 に QR コード）に必要事項を入力する 3. 申込書・推薦状 を HIF に送る（メールか郵便） ＊郵便は時間がかかるので、スキャンして .pdf 保存した ファイルをメールで送る方が早く受付できます。 4. HIF で選考する 5. 「参加申込受付証」がメールでとどく 6. 二日以内に「参加が決定した場合の手続き確認」（「参加申込受付証」にリンク）を読んで、必要事項を入力する  				
<u>参加決定の場合</u> 12月1日(火)～	7. 参加が決定した人に「参加決定通知書」がメールでとどく <u>(この日からキャンセル料対象になります!)</u> 8. 参加費を振り込む（郵便局の窓口か ATM、インターネットバンキング）  <table border="1" data-bbox="574 1220 1492 1344"> <thead> <tr> <th>参加費振込締切</th><th>参加費振込締切</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Aコース：12月4日(金)</td><td>Bコース：12月11日(金)</td></tr> </tbody> </table>	参加費振込締切	参加費振込締切	Aコース：12月4日(金)	Bコース：12月11日(金)
参加費振込締切	参加費振込締切				
Aコース：12月4日(金)	Bコース：12月11日(金)				
プログラム一か月前	<table border="1" data-bbox="574 1384 1492 1444"> <thead> <tr> <th>Aコース：12月中旬</th><th>Bコース：1月上旬</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="574 1444 1029 1545"> 10. 「ハンドブック」冊子（スケジュールや持ち物リスト）とホストファミリーの情報が郵便でとどく </td><td></td></tr> </tbody> </table>	Aコース：12月中旬	Bコース：1月上旬	10. 「ハンドブック」冊子（スケジュールや持ち物リスト）とホストファミリーの情報が郵便でとどく	
Aコース：12月中旬	Bコース：1月上旬				
10. 「ハンドブック」冊子（スケジュールや持ち物リスト）とホストファミリーの情報が郵便でとどく					
<u>羽田プラン申込者のみ</u> 出発日一週間から 10 日前	搭乗券（QR コード付）がメールでとどく <u>(p8「羽田プランについて」も読んでください)</u>				

参加受付は 先着順 です。

ただし、締切日までに申込があった留学生とホストファミリー両方の情報を確認して、参加できる留学生を決めます。留学生・ホストファミリーそれぞれの生活習慣やアレルギー有無・対応を確認考えて組み合わせを決めるためです。

申込最終締切：2026年11月25日(水) 申込書・推薦状必着

◆ 申し込み・問い合わせ

いっばんざいだんほうじん 一般財団法人
ほっかいどうこくさいこうりゅう 北海道国際交流センター
エイチ・アイ・エフ (HIF)

住 所 〒 040-0054 北海道函館市元町 1 4 - 1

TEL・FAX Tel 0138-22-0770・Fax 0138-22-0660

E-mail tudoi@hif.or.jp

ホームページ <https://www.hif.or.jp>



* わからないことがあれば、お気軽にお問い合わせください。

電話・FAX・E-Mail で受け付けています。

* HIF は、12 月 24 日 (木) ~ 1 月 3 日 (日) まで年末年始休暇です。この期間中の問い合わせは tudoi@hif.or.jp へメールしてください。ただし、返信に時間がかかることがあります。

「第 22 回 国際交流冬のつどい」ウェブサイト

https://www.hif.or.jp/2026/10/22nd_tudoi_win_participants/

* 申込書や推薦書のファイルをダウンロードできます。



申込書用紙・資料請求フォーム

<https://forms.gle/ML7w3dNPRReRigDta6>

* 申込書用紙や資料を郵便で送ってほしい人は、正しい氏名・住所・メールアドレスなどを登録してください。



参加登録フォーム

<https://forms.gle/Y3hVXAgMhcbU7zRf8>

* 参加申込の準備ができたなら、正しい氏名・住所・メールアドレスなどを登録してください。



参加留学生募集説明会 (ZOOM)

<https://forms.gle/8DZBmmQFVUsdhbyH6>

* 「国際交流冬のつどい」の内容や申込方法を説明します。QR コードから事前登録してください。(ZOOM リンクを送ります。)

